1人1台端末の活用による実践事例 (小・中学校用)

倉敷市立連島南中学校	実践者名	川原 悠
総合学習	学年	第2学年
チャレンジワーク	実践日	第1~2学期
事業所希望調査	授業活用段階	Stage 2
事業所調べ	(岡山県版)	Stage Z
Google サイト・Google Forms・Google スライドを活用した 倉敷チャレンジ・ワーク 14 の取組		
	総合学習 チャレンジワーク 事業所希望調査 事業所調べ Google サイト・Goo	総合学習 学年 チャレンジワーク 実践日 事業所希望調査 授業活用段階 事業所調べ (岡山県版) Google サイト・Google Forms・Google

活用の概要(目的・活用場面・使用アプリ名を含む)

【Google Forms を活用した事業所決定】

事業所希望調査を Google Forms を活用して行った。多様な事業所から生徒の希望を一度にとることができた。よって以前と比べて調査・集計・時間を大幅に短縮することができた。

38 セクション中 1 個目のセクショ

チャレンジワーク14(職場体験学習)

限りがあります。希望

希罕の機関をもとに軍業所を沈非していきますが、受け入れていただける事業所には限りがあります。希罕 の職種をもとに体験することが目的ではなく、配属された職場で「働く人に学ぶ」ということが一番のねらい です。どの機様になったとくしても、越来に真剣に取り組んでください。 * 機構でわけるので希罕通りにならないことが大半です。

【Google サイトを活用した事業所・職種内容調べ学習】

自分の配属される事業所について、 Google サイトを活用して必要な情報(住 所・電話番号・実際の店舗の様子・仕事内 容)を調べた。これまでは、教員がある程 度調べて伝えることが多かったが、生徒自 身でできることが多くなった。



【Google スライドを活用した活動発表】

3日間のチャレンジワークでの活動を、Google スライド(10 枚限定)にまとめた。そして、Google Classroom 内で課題を提出し、グループごとに発表した。クラウドで共有して分担して資料作りを行ったことで、例年以上に完成度の高い発表を行うことができた。



実践者の手ごたえ

端末やクラウドを活用することで、学習活動の効率化や生徒への効果的なプレゼン指導など、例年のチャレンジワークでは、時間が足りずにできなかったことも、スムーズに取り組むことができた。

児童生徒・保護者等の主な反応や声

(生徒の感想から)

「チャレンジワークで学んできたこと を、分かりやすくまとめることができ た。」

「もっと、スライドやドキュメントの機能を使えるようになりたい。」